



寄付金募集中!

円錐角膜の方に治療費のサポートをお願いします。

円錐角膜の進行を止める角膜クロスリンクは、
日本では自費診療で行われています。

特に、未成年の方に円錐角膜が初期のうちに
角膜クロスリンクを行えば、
その方は円錐角膜をハンディと思わずに
社会に出ていくことができます。

あなたの支援を下記のようなことに使わせていただきます。

- 円錐角膜の治療費の支援：未成年で角膜クロスリンクが必要な円錐角膜の方の治療費の一部を支援します。
- 広報活動：円錐角膜という病気を広く世の中に知っていただくための活動
現在、円錐角膜の進行を止めることができると確認されている治療は、世界中で角膜クロスリンクだけです。
角膜クロスリンクを受けた90～95%の人で円錐角膜の進行が止まることが明らかにされています。
角膜クロスリンクは、アメリカ、ヨーロッパ諸国、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランドをはじめとして多くの国で承認されています。

振込先：

三井住友銀行 日本橋支店

普通 8614693

一般社団法人 円錐角膜支援の会

ご支援
何卒お願い
いたします

円錐角膜の治療費にサポートを。

設立の思い

円錐角膜は思春期から青年期に発症することの多い目の病気です。円錐角膜では、角膜が変形することにより、不正乱視が進行し視力が低下します。

角膜クロスリンクは、円錐角膜の進行を止めることができる治療ですが、保険収載されていません。また、視力矯正には特殊なコンタクトレンズが必要になりますが、この費用も保険ではカバーされません。そのため、円錐角膜の方は経済的にも負担を強いられています。

また、日本では小児は公費の補助によりほとんどの病気の治療をほぼ自己負担なく受けることができます。しかし、円錐角膜の場合には保護者が多くの金額負担を強いられています。

私たちは、円錐角膜の方に治療費用のサポートをして、1人でも多くの方が早期治療を受けられるようにすることを目指しています。

寄付のお願い

私たちは、円錐角膜の方の経済的負担を軽減するために、企業や個人から広く寄付金をいただき、治療費の一部にしていきたいと考えています。

多くの円錐角膜の方が早く治療を受けることにより円錐角膜をハンディと思わずに生涯を送れるように、ご協力をお願いいたします。

ご協力いただける場合には、以下のアドレスまでご連絡をいただければ幸いです。

■ご連絡先

info@keratoconus-aid.or.jp



一般社団法人円錐角膜支援の会

〒103-0027

東京都中央区日本橋二丁目1番17号

<https://keratoconus-aid.or.jp>

